

NPO実践学 I

組織づくり

日時：平成19年11月18日（日） 10:00～15:00

講師：篠田 陽作（ネイチャークラブ東海 代表）

概況



【NPOとは】

NPOとは社会貢献活動を行う非営利団体のことで、法人格の有無を問わず、社会のニーズに合った使命を実行する団体です。現在、20000近くの多くのNPOがありますが、その中には団体のミッションが認識されていない団体も多くあります。NPOの特質は、資金はなくとも知恵と労力を提供することで、その活動範囲は健康・福祉関係を含め17種になります。

NPOを立ち上げるにあたってすべきことは(1)ニーズの調査とNPOでやるべきことの把握、(2)目的の明確化、(3)目的遂行のための人材・資金・場所の準備、(4)規約や定款の設定、です。現在のNPO法では書類さえ整えばNPOを立ち上げることができますが、設立したNPOを継続させるにはこういった準備が必要で、特に、活動の原動力となる社会的ニーズの重要性を強調していました。その他、NPOが抱える課題(資金不足)、スキル(専門性)の重要性について話されました。

【NPOに必要なスキルなど】

NPOに必要なスキルとして、資金力、人材、企画力があげられました。資金の収入源は会費や寄付金のほか、自力で稼ぐことを挙げられていましたが、資金を得るには、お金を払ってもらえるだけの魅力や力が必要です。人材については、スタッフとなる人をいかに集めるかが大事で、2泊3日のイベントを例に人集めの難しさを話されました。また、団体に専門性を持たせるため、専門家を取り込むことの重要性も話されました。企画力はお金を払ってくれるような独創的な企画を出せることで、最も求められるスキルです。現在、NPOの置かれている状況は厳しく、力や能力で判別される時

代です。しかし、このような競争はNPO全体の質や能力の向上につながるため、良い傾向だと仰っていました。

また、行政とのパイプは重要だそうです。行政からの仕事は要求が多いため、行政の仕事に応えられるほどであれば、力がついたことになります。

最後に、行政や民間企業がやらない(やれない)仕事をやるのがNPOなので、高い理想が必要です。

【ネイチャークラブ東海(以下、NC東海)について】

午後は、NC東海の活動を紹介しながら、NPOの活動に関連する事柄、例えば、保険やリスクマネジメントの必要性、環境教育などを紹介されました。